

①要約：

このアイデアは、データ抽出に重点を置きながら、システムと方法を提供します。このバックアップのシステムにより、プログラムの実行中にデータ部分をライブで抽出することが可能になります。また、実際の環境でリアルタイムにデバッグを行うこともできます。

②目的：

このシステムの目的は、プログラムの実行中に必要なデータを簡単に抽出し、デバッグや分析を行うことです。アプリを停止したり壊したりすることなく、リアルタイムに問題解決を行うことができます。

③新規性：

このアイデアの新規性は、プログラムの実行中にデータを抽出することで、問題の特定や解決のための効率的な手段を提供する点にあります。従来のデバッグ方法では、アプリを停止してデータを取得する必要がありましたが、このシステムではリアルタイムにデータを抽出できます。

④独自性：

このシステムは、データ抽出の方法に独自性があります。通常のデバッグ方法では、ブレークポイントを設定する必要がありましたが、このシステムではクリック操作だけでデータを抽出できます。また、バグが発生している本番環境でもリアルタイムにデバッグが可能です。これにより、効率的な問題解決やデータ収集が可能となります。

⑤経済価値：

このアイデアは有望な経済価値を持ちます。特許出願は1件であり、実施可能な企業であることが示されています。また、資金獲得の成功や有望視される企業である点も経済的な価値を示しています。このシステムの採用により、デバッグの効率化やデータ収集の容易化が期待され、企業の生産性向上や問題解決の迅速化に貢献すると考えられます。